

区分	月 日	地 域	講 師	見 学 対 象
会 津	10月26日	県 南	田 中 正 能	観音山磨崖供養塔婆群、横穴古墳（泉崎）、泉崎中丸公民館、戊辰戦争会津藩士墓地、南湖公園、白河関、旧白川城跡
南 会 津	8月22日	会 津	室 井 康 弘	熊野神社、惠隆寺、隆興寺、願成寺、勝常寺
相 双	9月22日	県 北	秋 山 政 一 富 田 晴 夫	信夫文知摺觀音、大藏寺、満願寺、陽泉寺
い わ き	9月6日	相 双	松 本 敬 信 西 徹 雄	中村城跡（中村神社）、田代駒焼、万葉公園、原町市公民館、小高城跡（小高神社）、大悲山薬師、清戸迫横穴

④ 文化財指導者講習会

ア 目 的

文化財に関する知識の普及と愛護精神の高揚を図るために、文化財保護について指導的立場にある関係者の参集を求めて、文化財に関する専門的立場について講習を行い、市町村における文化財保護行政の進展を図った。

イ 主 催

県教育委員会、須賀川市教育委員会

ウ 期 日

昭和51年5月18日(火)～19日(水)

エ 会 場

須賀川市中央公民館

オ 参 加 者

文化財保護行政を担当する市町村職員、市町村の文化財調査委員又はこれに準ずる者、小・中・高等学校の教員、文化財保存団体の関係者約240名

(ア) 講 演

「絵馬の歴史について」

奈良国立博物館学芸課工芸室長 河 田 貞

(イ) 講 義

「福島県の民俗文化財について」

東北学院大学教授 岩 崎 敏 夫

「福島県内の主要遺跡について」

県教育庁文化課 目 黒 吉 明

「発掘調査の計画とその実施について」

県教育庁文化課 木 本 元 治

(ウ) 研究協議

⑦ 法改正と文化財保護について

司 会 飯野町教育委員会 佐々木十志春

〃 会津坂下町教育委員会 永山 久二

事例発表 二本松市教育委員会 青山 秀哉

〃 福島市教育委員会 柴田 俊彰

⑧ 民俗文化財・有形文化財の保護について

司 会 会津高田町教育委員会 远見 賢郎

事例発表 船引町教育委員会 佐藤 春男

⑨ 全体会

司 会 檜葉町教育委員会 松本 松寿

(エ) 現地研修

須賀川の牡丹園、須賀川一里塚、米山寺経塚、蝦夷

穴古墳、西川の太郎マツ、双式浮彫阿弥陀三尊供養石塔

⑤ 文化財愛護モデル地域活動

文化庁では、全国的に文化財愛護モデル地域を指定し、文化財愛護地域活動の普及を図っている。本県では会津坂下町が本年度指定を受け、地域に即応した活動を展開した。

ア 文化財学習活動

小年文化財教室、文化財講座、文化財めぐり

イ 学校における文化財学習等

町内の中学校、高等学校においてクラブ活動の中に文化財の調査、研究活動をとり入れた。

ウ 各種団体による実践活動

町内にある文化財保存団体等が中心となり、講演会、展示会、発表会等を実施した。

エ 広報活動

町広報紙を活用し、文化財の普及並びに愛護思想の高揚を図った。

オ その他

文化財防火訓練、防火施設等の点検、管理状況査察、所有者等への指導を実施した。

⑥ 文化財防火デー

毎年1月26日を文化財防火デーと定めているが、県内各消防署等の協力を得て、次の市町村で防火訓練、防火診断、査察を行うとともに、県教育委員会においても、広報媒体の活用により文化財の防火に対するけいもうを行った。

福島市、保原町、飯野町、桑折町、国見町、二本松市、本宮町、東和町、岩代町、郡山市、須賀川市、常葉町、船引町、小野町、天栄村、白河市、棚倉町、喜多方市、会津坂下町、会津高田町、河東村、柳津町、山都町、磐梯町、田島町、下郷町、館岩村、伊南村、桧枝岐村、南郷村、只見町、いわき市

計 32市町村（実施報告のあった市町村を掲載）